

「SETOUCHI 匠 COLORS」販売開始について

2021年7月15日
西日本旅客鉄道株式会社

JR西日本岡山支社では、「ふるさとおこしプロジェクト」の取り組みとして、地元の皆様と協力して開発した「OKAYAMA SAKAGURA COLORS」が大変ご好評をいただきました。新たな取り組みとして、本物のものづくりを体験できる観光素材を発掘し、「SETOUCHI 匠 COLORS」として企画いたしました。コロナ禍におけるニーズの変化や身近な場所での需要などを踏まえ（株）日本旅行、一般社団法人真庭観光局と連携し、体験プログラムとして7月1日より販売を開始しHP等で紹介しています。

1 「SETOUCHI 匠 COLORS」とは

岡山県および広島県東部に位置する備後は、古くから人々が行き交う交通の要所としてさまざまな「歴史、文化」が生まれ、上質な「伝統・技術」が培われてきました。この風土と人々の暮らしから生まれた、この場所にしかない唯一無二のものづくりに出逢い、匠の手技に触れ、本気の体験ができる1日1組限定、匠に直接教えてもらうことのできる特別な体験プログラムです。

2 「SETOUCHI 匠 COLORS」4つのプログラム

地域で育まれた伝統と技術を体感できる4つのプログラム。1～2日かけて、ものづくりに触れ、学び、弟子入りしながらの貴重な体験と感動をぜひご堪能ください



(1) 郷原漆器

～木地師の技に触れ、備中漆を堪能する～

岡山県指定重要無形民俗文化財「郷原漆器」の木地師の技に触れ、漆掻き、漆塗り、漆染めを堪能できる1泊2日の体験プログラム。全国にも例のない「漆掻き」を体験し、自分で掻いた漆のお椀「郷原漆器」に塗って持ち帰ることができる。



<匠の紹介>

木地師

高月 國光 (たかつき くにみつ) 氏

岡山県倉敷市生まれ。2003年に石川県挽物轆轤(ひきものろくろ)技術研修所を修了し、郷原漆器に木地師(きじし)として従事。2006年に郷原漆器が岡山県指定重要無形民俗文化財となり木地師として迎えられる。これまで数々の賞を受賞。

(2) 備前焼

～窯元で匠の技を見学、歴史を学び、ろくろを体験する～

岡山県備前市にて「備前焼」の窯元を訪ね、伊部の街並みや今もその姿を残す窯跡などを匠とともに散策。工房にて作陶工程を学び、匠の技を見学。ろくろの体験も楽しむことができる日帰りプログラム。



<匠の紹介>

備前焼職人

木村 肇 (きむら はじめ) 氏

岡山県備前市生まれ。備前焼窯元六姓の内、代々池田家御細工人 (おさいくにん) をつとめた木村長十郎友敬を祖とする 13 代木村長十郎友敬 (きむらちょうじゅうろうゆうけい) の次男・木村一陽が分家独立した「一陽窯 (いちようがま)」にて幼少より父、木村宏造 (きむらこうぞう) のもとで陶技を学ぶ。

(3) 長船の刀剣

～刀匠の工房を訪ね、ペーパーナイフをつくる～

日本刀の聖地岡山県瀬戸内市長船町にある刀匠の工房を訪ね、熟練の刀匠に教わりながらペーパーナイフを制作する鍛冶体験日帰りプログラム。鞆 (ふいご) で火をおこし、叩き、削り、磨いて銘を切る一連の本格的な工程を体験し、完成品を持ち帰ることができる。



<匠の紹介>

刀鍛冶

青木 盛家 (あおき もりいえ) 氏

京都府京都市生まれ。1970 年隅谷正峯 (すみたにまさみね) 師【人間国宝】に師事。1975 年美術刀剣類製作者認可を受け、翌年、岐阜県恵那郡に刀剣所を開設し独立。1983 年岡山県邑久郡長船町の招聘により備前長船博物館刀剣所を開設、1991 年に同地区の伝兼光屋敷跡 (でんかねみつやしきあと) に鍛刀所を新設、現在に至る。

(4) 備後い草

～備後い草の歴史を学び、い草円座をつくる～

畳表の国内最高級ブランド「備後表」の原料である備後い草の歴史や背景を学ぶ講義を受けた後、備後い草の生産工場の見学。い草の時期であればその田んぼの見学をし、さらに備後い草の畳を多く敷き詰めている有名な尾道のお寺、浄土寺を見学する。翌日は一日をかけて、匠の指導の下、備後い草を使った円座を製作する体験を行う 1 泊 2 日の体験プログラム。



<匠の紹介>

円座職人

佐藤 美津子 (さとう みつこ) 氏

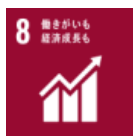
広島県福山市佐藤家に嫁ぎ義母より指導を受け 1990 年頃より円座を編み始める。今でも修行のつもりで一点一点、丹精込めて編み続けている。現在は、円座 (とび円座・渦円座) をはじめ、藁や麻など天然素材を用いた円座の制作や、オリジナルサイズのオーダーなど全国からの注文に応じている。

※各プログラムの詳細は別紙に記載しています。

3 販売について

JR 西日本岡山支社「ふるさとおこしプロジェクト」公式HP <https://jr-furusato.jp> から各プログラムの予約ページへリンクしています。各プログラムの「詳細・お申し込み」ページよりお申し込みください。

今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の 4 番、8 番、11 番、17 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループ



JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

「SETOUCHI 匠 COLORS」

コロナ禍における感染リスクを可能な限り低減させるため、家族、グループ単位で少人数（1名～5名）」の企画ですが「新しい旅のエチケット」を意識してのご参加をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染防止対策について

定員を減らし、車内や立寄り地での感染症対策を十分に実施したうえで実施いたします。新しい旅のエチケット（Go To トラベル事務局公式サイト）：<https://goto.jata-net.or.jp/info/2020091001.html>

○ 郷原漆器 ～木地師の技に触れ、備中漆を堪能する～

岡山県指定重要無形民俗文化財「郷原漆器」の木地師の技に触れ、漆掻き、漆塗り、漆染めを堪能できる1泊2日の体験プログラム。全国にも例のない「漆掻き」を体験し、自分で掻いた漆のお椀「郷原漆器」に塗って持ち帰ることができます。漆掻きから漆塗りまでを一貫して同じ地区で行える漆器制作は全国的にもほとんど類がなく希少性の高いものになります。

実施日：2021年7月1日～9月30日

集合場所：郷原漆器の館（岡山県真庭市蒜山上福田425）

料金：1泊2日（4食）、漆体験付き

1名プラン85,000円、2名プラン60,000円、3名プラン52,000円、4名プラン46,000円
5名プラン44,000円

※上記金額は1名あたりで集合場所までの移動費は含まれません。

※価格に含まれるもの：漆掻き・漆塗り体験料、講師料、昼食、宿泊費、漆染め体験料

所要時間：当日10時開始（約5時間） 翌日9時30分開始（約2時間）

予約：14日前の16:59まで

実施流れ：（当日）準備、レクチャー30分⇒移動、漆掻き体験90分⇒昼食90分⇒木引見学、漆塗り体験90分⇒宿泊

（2日目）漆染め体験90分⇒昼食60分

注意事項：悪天候の場合は当日の漆掻きができません。

漆を扱うのでかぶれるおそれがあります。体質によってはアレルギーが発生します。

食材等のアレルギーがある場合は申込時にご連絡ください。

漆の林、昼食など移動時にご自身のお車で移動となります。

○ 備前焼 ～窯元で匠の技を見学、歴史を学び、ろくろを体験する～

岡山県備前市にて「備前焼」の窯元を訪ね、伊部の街並みや今もその姿を残す窯跡などを匠とともに散策。工房にて作陶工程を学び、匠の技を見学。ろくろの体験も楽しむことができる日帰りプログラム。

実施日：2021年7月1日～（通年）

集合場所：赤穂線伊部駅

料金：日帰り昼食、体験付き

1名プラン80,000円、2名プラン47,000円、3名プラン34,000円、4名プラン28,000円

※上記金額は1名あたりで集合場所までの移動費は含まれません。

※価格に含まれるもの：窯元による講師料、器1点、昼食

所要時間：当日10時開始（約5時間）

予約：14日前の16:59まで

実施流れ：伊部駅で匠がお出迎え⇒南大窯60分⇒窯元（備前焼で昼食）90分⇒ろくろ体験（60分）⇒匠のもてなし時間（珈琲か抹茶）60分⇒この日使った器を1点おみやげ⇒伊部駅

注意事項：ろくろ体験の作品は持ち帰りできません。

備前焼のお土産付き

○ 長船の刀剣 ～刀匠の工房を訪ね、ペーパーナイフをつくる～

日本刀の聖地岡山県瀬戸内市長船町にある刀匠の工房を訪ね、熟練の刀匠に教わりながらペーパーナイフを制作する鍛冶体験日帰りプログラム。鞆（ふいご）で火をおこし、叩き、削り、磨いて銘を切る一連の本格的な工程を体験し、完成品を持ち帰れます。

実施日：2021年7月1日～（通年）

集合場所：赤穂線長船駅

料金：日帰り昼食、体験付き

1名プラン70,000円、2名プラン37,000円、3名プラン26,000円、4名プラン20,000円

※上記金額は1名あたりで集合場所までの移動費は含まれません。

※価格に含まれるもの：刀匠による講演料、ペーパーナイフ、昼食

所要時間：当日10時開始（約5時間）

予約：14日前の16:59まで

実施流れ：工房で作業（ペーパーナイフづくり）90分⇒昼食（刀匠と一緒に）60分⇒慈眼院参拝（絵馬・御朱印）60分⇒工房で作業（仕上げ・銘切）⇒長船駅

注意事項：参加者が作成したペーパーナイフはお持ち帰りいただけます。

○ 備後い草 ～備後い草の歴史を学び、い草円座をつくる～

国内最高峰の高級品である備後い草の歴史や背景を学ぶ講義を受けた後、備後い草の生産工場の見学。い草の時期であればその田んぼの見学をし、さらに備後い草の畳を多く敷き詰めている有名な尾道のお寺、浄土寺を見学します。翌日は一日をかけて、匠の指導の下、備後い草を使った円座を製作する体験を行う1泊2日の体験プログラム。

実施日：2021年7月1日～12月31日

集合場所：山陽線松永駅 ※ご予約時間の30分前にお越しください。

料金：1泊2日、円座製作体験

2名プラン66,000円、3名プラン57,200円、4名プラン49,500円

※上記金額は1名あたりで集合場所までの移動費は含まれません。

※価格に含まれるもの：宿泊費、入館料、体験料

所要時間：当日10時開始～翌日18時解散

予約：14日前の11:59まで

実施流れ：（当日）備後い草の歴史・背景を知る講義⇒備後畳表の生産工場見学⇒尾道うおのぶにて「おこぜ料理」の昼食⇒浄土寺にてい草畳を見学

（2日目）円座製作体験 3時間＋休憩＋4時間